



宮城県仙台三桜高等学校
 〒982-0845
 仙台市太白区門前町9-2
 Tel 022-248-0158 Fax 022-248-0482
 URL <https://sen3o-h.myswan.ed.jp/>

**仙台三桜高校となって
10年目になります**

『もう、勉強が面白い！という人は読まなくていいです』

進路指導部長 渡部 薫

高校生で勉強が好きなのは少ない。でも、親や先生たちは勉強が、成績が、と言う。高校生は興味のない教科も「やらなくてはならない」と思っているのが現実だ。ではなぜ、学習するのか。高校生の学習にはその後の人生に役立つ要素がぎっしり詰まっていると私は思う。

まず目標。中学と違って、成績がよければ〇〇高校、という単純なものではない。自分の人生のうちの4年間を使ってよいと思う学問の分野に出会うために、就職の場合は自分の人生の大半を費やしていいと思える仕事に出会うために、様々な教科で様々な話題に触れ、アンテナを高く保ち自分の興味について考えなくてはならない。次に、その目標と自分の位置との具体的な距離を知ることが必要となる。いわゆるメタ認知力だ。足りない部分を認知して、どの教科のどの分野をどのようにどの時間を使って補っていくのか計画を立てなくてはならない。その途中には、やりたくないけれど目標に届くためには必要な事(人によっては嫌いな教科が丸々!)が立ちはだかってくる。でも、仕事に就いたら、そんなことはよくあること。遂行したい仕事に付随する「やりたくない仕事、苦手な仕事」もどんどんこなしていかなければならない。それらをうまくやりくりする力は将来どうしても必要だ。高校の勉強も、その訓練だと思えばよい。優先順位を考えたり、自分を律したり、嫌いな教科も楽しくやれるように工夫をしたり……。そして、その結果、それらを自分と同じくらい上手にできた人たちと高校卒業後に出会うことになるのだ。進路目標を達成した先輩方は言います。「おもしろかった」「ゲームみたいだった」と。逆も然り。漫然と過ごしても切り開けてしまう道のりに乗れば、共に旅をする周囲の人も同じ程度となろう。大学4年間は長い。人生も長い。でも、その決め手となる高校生活は短いのだ。今日からでもいい、どうせなら思いきり学習を楽しんでいこう。



春季体育大会

春季体育大会実行委員長

横田 美月さん(仙台市立中野中学校出身)

4月26日(金)、仙台三桜高校で新クラスになって初めての学校行事である春季体育大会が行われました。残念ながら、当日はあいにくの雨模様のため、体育館での縮小開催となりました。特に3年生としては屋外グラウンドでの開催を楽しみにしていたので残念な部分もありました。しかし、そんな状況の下でも、屋内開催のために準備されていた「ドッチボール」や「大縄飛び」を楽しんだり、長い待ち時間も工夫して楽しく過ごしたりしているみんなの姿を見ていると、あらためて三桜生の「力」の良さを実感しました。

実行委員としても短い期間でたくさんの準備を進めなくてはならず大変な面もあったうえに、当日が雨で戸惑うこともありましたが、生徒のみんなに、「楽しかった」と言ってもらえてとても嬉しかったです。

いろいろあったおかげで、平成最後の春季体育大会がとても楽しい思い出に残るものとなりました。



わがまち防災・減災実践講座

防災減災に関する実践講座やワークショップを通じ、将来を担う防災人を育てることを目的として、太白区中央市民センターで、4/27より1/18まで、年間6回開催されます。



太白区中央市民センターの備蓄倉庫見学

防災講座に参加して
目黒 夕音さん
(名取市立名取第一中出身)



私がこの講座に参加して感じたことは、本やテレビでは伝わらない

防災の知識が沢山あるということです。講座では給水栓を実際に使ってみ

たり、小学校や防災センターの備蓄品を見学したりと普段はできない体験をさせていただきました。今回の体験で学んだことを家族や友人に話して防災の輪を広げていきたいと思っています。



仙台市水道局の方の指導の下、給水栓を操作

いろんなことにチャレンジを！

この夏の予定は決まりましたか？ 防災講座の他にもボランティア活動、イベント参加、短期留学、大学主催の公開講座、部活動の合宿など様々な活動が予定されています。是非、今しかできないことにチャレンジしてもらいたいと思います。本気でやりたいと思うことに会うかもしれません。経験したことがみなさんの可能性を広げ、自分自身を成長させるよいチャンスとなるはずですよ。

夏休み中に行われる様々な案内が学校に届いています。(進路掲示板や教室に掲示してあります) 以下、まだ申込が間に合いそうなものを挙げておきますので、参加を検討してみてください。

- ・河北みらいプロジェクト(8/19~20)
場所; KIBOTCHA [東松島市] 河北新報主催)
 - ・ジュニア・ロー・スクール(7/27)
場所; 仙台弁護士会館, 模擬裁判など体験)
 - ・長町まつりボランティア(7/27 場所; 長町小)
 - ・富沢児童館ボランティア(7/22~8/22, 3日程度)
秋以降に開催予定のもの
 - ・せんだい地球フェスタ(9/23 国際交流のボランティア。7/19締切)
 - ・数学の世界をのぞいてみよう
(9/21, 9/28 宮城教育大主催, 8/7締切)
 - ・夢ナビライブ(10/5 夢メッセみやぎ)
- 他にも随時、案内が届き次第、教室などに掲示します。アンテナを高くしましょう。

インターハイ出場 祝

渡邊 真衣さん
(名取市立第二中出身)

「今までの努力は無駄ではなかった。」そのことを優勝という形で実感できたのは、本当に嬉しいことでした。大会までに「鳥海山」、「焼石岳」等の縦走や「神室岳」、「月山」をはじめ、多くの山を部員全員で乗り越えてきました。それらの経験は、県総体で「蔵王」を登り切るための大きな自信になり、何よりもメンバー4人だけでなく部員全員で戦っていることが、三桜高校の強みでした。今後



東北大会 岩木山をバックに



ソフトテニス部 県総体 団体3位

佐藤 果歩さん(仙台市立東華中出身) 相手後衛のボールが私の目の前の白いラインを超えた。「アウト」のコール。その瞬間、私たちは県ベスト4を勝ち取った。

苦しかったことや辛かったことを乗り越え、仲間と勝ち取ったベスト4という成績は、この3年間で一番のものだ。常に高い舞台を意識して、インターハイ出場という高い目標を掲げて、それに見合うだけの練習を積み重ねていたため、相手に臆することなく最後まで自分たちのプレーをやり抜くことが出来た結果だ。

チーム三桜で残した大きな結果は、私の中で大きな自信となった。仲間と全力プレーをする楽しさを生み、チーム三桜の一員としてソフトテニスが続けたことを誇りに思う。



校長室にて優勝報告会

茶道部の活動紹介

遠藤 菜理さん(宮城教育大学附属中出身) 私たち茶道部は、毎週月曜日に39名で活動しています。普段の稽古ではお点前や礼儀作用を学び、その他の活動として昨年は、七夕茶会への参加やトヨタのイベントでのお茶出し、タイ人留学生の



夢メッセで行われたトヨタのイベントでお茶出し



タイの方々との交流

茶道体験の手伝いを行いました。お茶の魅力を多くの方に知って頂く良い機会だったと思います。今は、三桜祭に向け、きれいなお点前ができる様に練習を重ねています。当日は、美味しいお茶とお菓子を用意していますので、ぜひお越し下さい。

本校のHP アクセス数 10万件超える

ここ半年で、HPのアクセス数がなんと10万件を超えました。学校行事や進学状況、総合的な探究の時間など様々な内容が掲載されています。中学生は進路を考える際の参考にしてください。

中学生へ 今後の予定

- ・第2回オープンキャンパス
10月26日(土)開催予定
- ・後期学校公開週間10/26~11/8